

伐ったら植ゆっど！^{さいぞうりん} 再生林！

「再生林」っち、ないけな？

人の手によってスギやヒノキなどの苗木を植えた森林を人工林といいます。この人工林を伐採した跡地に、再び苗木を植えることを「再生林」といいます。

ないごて再生林が必要やっどけ？

人工林の伐採跡地を放置すると大雨などにより道路や近隣地に土砂が流出するおそれがあります。

自分の山を
しっかり管理
することは
地域貢献にも
つながります。



森林のもつ大切な働きが早く回復するよう、再生林に取り組み、適正な管理に努めましょう。

【森林の主な働き】



土砂崩れを防ぐ



清らかな水を育む



木材を供給する

『かごしまみんなの森条例』では、森林所有者は再生林を行うよう努めるものとなっており、県は再生林の取組に対し助成を行っています。



©鹿児島県ぐりぶー

再生林にはどげな助成があっどけ？

優良な人工林を造るために行う植栽、シカ被害防止柵設置、下刈に対する補助事業があります。

＊造林補助事業

＊未来につなぐ森林づくり推進事業

山を伐ったら
植えましょう!!



©鹿児島県ぐりぶー

★詳細は県の各地域振興局・支庁林務水産課，屋久島事務所農林普及課へ★